

「聞こえる、話せる英語」を身につける English Interaction 自学+EI授業で、リスニングと発音を強化

東京農業大学第三高校(埼玉・私立)

【活用キーワード】 >> 英会話力強化 ● 自学自習 ● 検定合格率UP

課題
 苦手意識の高い
 リスニングの土台をつくり、
 生きた英語を学ばせたい

活用
 自学十週1回のEー授業で
 リスニングと発音強化。
 夏休み課題で英検対策も

スタディサプリ English (日常英会話コース) 活用法

- 自宅でスマホを使いリスニング学習

「内容理解クイズ」「単語クイズ」「ディクテーション」の学習でリスニング力を高められる「スタディサプリ English」。

- 週1回のEI授業で内容確認

今後の学校教育の柱となる「学力の3要素」育成に向けての教育改革を行い、2020年から新教育プログラムをスタートさせた東京農業大学第三高校。そのひとつが、高度な英語力の習得だという。

「英語4技能のなかでも苦手意識が高いのがリスニング。しかし、その土台ができれば、生きた英語が身につけていきます。私自身、東京農大三中で2年間『スタディサプリ English』を活用し、成果を実感してきました。今年度からは農大三高1年生を主軸に、Eー授業の導入を進めていきたいと思います」と、1年英語担当の阿部佑太先生。

1年生の授業は、英検3級程度のレベル3から。スタサプ Englishのデータを引用してプリントを作り、ゴードン先生のスピーディな英語を聞き取り、穴埋めをしながら授業を進めていく。

1年生の英語の授業は、週6時間。うち、Eー授業は1時間。生徒たちはスタディサプリの教材を使って自宅で予習をし、授業では、予習した「単語クイズ」や「ディクテーション」の内容をゴードン先生が繰り返し発音し、聞き取れるか、スベルが書けるか、発音できるかを、プリントを使って確認していく。

「ネイティブの自然なスピードの英会話が、短くわかりやすい例文で繰り返し練習できるので、サプリは使いやすいですね。私の授業では、『このhは発音しません。このtはdのように発音します』など、ネイティブの発音について細かく説明します。繰り返しが一番大事。本当は会話もしたいのですが、コロナでできないので、今年は重要文法の説明を加えています」とゴードン先生。

「コロナ禍による一斉休校でEー授業は5月にオンラインでスタート。対面授業は

↑ 授業で使っているプリント

- スタサプのレッスン内容を基にEI授業の期末テストも実施

2学期末テストは、498人中、100点満点は3人。「間違えた箇所は、スタサプで復習するようにアドバイスしています」と、ゴードン先生

● 英検受験者数と合格率

| | 2020年 | 2019年 |
|-----|---------|---------|
| 2級 | 57 4% | 79 11% |
| 準2級 | 275 35% | 261 25% |
| 3級 | 166 69% | 155 57% |
| 全体 | 498 43% | 495 33% |

「生徒たちは10月受験予定の英検級レベルに合わせて、夏休みを通してスタサプEnglishで学習。その後も自発的に学習に取り組んだ生徒もおり、3級・準2級の底上げにつながったと思います」と阿部先生。

- 生徒たちの活用法

リスニング力が向上し、長文や会話文が以前より理解できるようになりました。スマホ一つで正しい発音や文法の確認ができるのは、本当に便利。英語でコミュニケーションが取れるようになることを目標にし、英検2級の勉強にも活用したいです。(1年8組・三沢莉音さん)

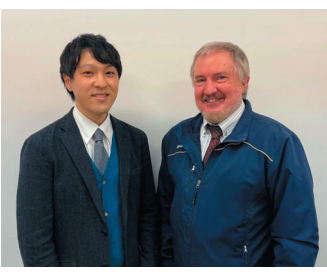
スタサプには解答するまでの制限時間があります。おかげで、今では英語の試験も短時間で解答できるようになりました。会話文のリピート再生機能で耳慣らしをするなど、隙間時間で学べるのが便利。英検や模試対策として使っていきたいです。(1年6組・山藤七海さん)

6月からと遅れたが、開始直後から「これまでの勉強の成果が試せてうれしい」「英語が聞こえる、話せるようになった」という生徒の声が聞かれるようになったそうです。

「年2回、学校開催している英検(実用英語技能検定)も1学期は中止。そこで、2学期の英検に向け、各自の受験レベルに合わせたスタサプ学習を夏休みの課題にしました。生徒たちもこの課題でスタサプの使い方に慣れたのか、2学期からは自学の時間が増え、英検合格者も昨年度に比べてアップしました」と、阿部先生。

また、Eー授業で行っている年3回の定期試験でも、「2学期末テストでは多くの生徒が高得点を取った」と、ゴードン先生も笑顔で話します。

「自学習慣がなかった生徒も、スマホを使う勉強なら始めやすい。成績が上がれば継続できる。来年は教室にプロジェクトor、高校1年生の生徒一人ひとりにiPadを導入し、コミュニケーション英語や英語表現の授業でもスタサプを使っていきたいと考えています」と阿部先生。



左・1学年英語科教諭
 阿部佑太先生
 右・1学年EI授業担当者
 ゴードン・グラハム先生

School Data

創立1985年／普通科(男女)／
 生徒数1375人(男子967人、女子408人)進路状況(2020年3月実績)大学306人、短大1人、専門学校等15人、就職2人